



つながるみなみく つうしん

第1号

令和6年6月7日

発行：札幌市自立支援協議会
南区地域部会こども部会
運営委員



南区の
こども部会
再始動！

南区地域部会こども部会

「南区こども部会」は札幌市自立支援協議会を構成する市内10区のうち、南区を担当する南区地域部会内に設けられており、区内の障がいのあるこども達の支援や現状、課題等を見出して、情報共有をしたり、事業所間の交流を図っていく場です。

コロナ感染症で3年余り十分な活動が出来ず、こども部会は停滞していましたが、皆様と一緒に地域のこども達の支援に係る情報を共有し、横の繋がりを大切にしたい部会を創りたいと思います。



自立支援協議会とは？

障害者自立支援法等の一部改正により、平成24年4月から法定化されました。自立支援協議会は地域の関係者が集まり、個別の相談支援の事例を通じて明らかになった地域の課題を共有し、その課題を踏まえて、地域のサービス基盤の整備を着実に進めていく役割を担っています。札幌では札幌市で設置し、各区に地域部会が設置され、地域部会には専門部会を設けて地域課題に取り組んでいます。その取り組みなどを札幌市自立支援協議会で取上げ、福祉政策に反映させていただきます。



どうやって活性化する？！

令和元年の頃、南区子ども部会は学校関係者、福祉関係者が一堂に会して勉強会を行ったり、積極的に活動しておりました。しかし、コロナ感染症に3年余りの制約の多い月日を過ごしてしまったために、「これから！」というときの意気込みは衰退へと転落してしまいました。やっとコロナ感染症も第5類に分類され規制緩和となりましたが、停滞化した「子ども部会」をもう一度立て直していきたいところです。

サポートファイルさっぽろの普及



本当はとても良くできたツールなんです。でも人気がないんです…。南区でこの「サポートファイルさっぽろ」を普及させましょう。就学前のお子さんをお持ちの親御さんには抵抗があるものかもしれませんが、実は母子手帳の延長線上のようなものなんですよ。

南区子ども部会 オンラインワークスペース



日頃の業務が忙しく、なかなか対面でお話ができない事業所様にもご参加いただけるツールです。土日祝日、時間を問わずに書き込めます！

ここで情報提供、質問、疑問、取組の成果等を自由に書き込んで共有することが出来ます。

研修情報も掲載していく予定ですので、是非ご活用いただければと思います。ご希望者様は下記のアドレスまで問い合わせメールをお送りください！

【連絡・問い合わせ先】

hot-sodan@molwa.or.jp

担当：ほっと相談センター 齊藤まで

事業者間交流「茶話会」

茶話会を開催し、事業者同士、顔の見える交流をしていきたいですね。

情報の掲載は、オンラインワークスペース「南区子ども部会」に掲載しますので、是非オンラインワークスペースをご活用ください。

第1回の開催につきましては事前にお知らせさせていただいた通り、

6月12日(水) 10時～12時
南区役所3階中会議室にて行います。



2024年度 南区子ども部会 運営委員のご紹介

南区役所保健福祉部保健福祉課福祉支援係
個別支援担当係長 原田丈士

北海道社会福祉事業団もなみ学園
学園次長 河内哲也
指導課主査 掛田賢太

特定医療法人さっぽろ悠心の郷
ときわ発達支援センター

障がい児地域支援マネージャー 熊谷かほる
障がい児地域支援マネージャー 高橋智絵
荒谷崇史

特定医療法人さっぽろ悠心の郷
放課後等デイサービス悠

児童発達支援管理責任者 金子二枝

札幌手をつなぐ育成会
中央・南 支部長 小笠原文恵

合同会社フェニックス
児童発達支援・放課後等デイサービス
クレヨンフジノ 代表社員 内田浩正

株式会社ON E
生活介護事業所each 佐藤竜太郎
サービス管理責任者

社会福祉法人 北海道ハビニス
生活介護事業所グリーンハイム

サービス管理責任者 橋堀聡

社会福祉法人 北海道ハビニス
相談支援事業所グリーンハイム

相談支援専門員 眞田果林

合同会社SPG
児童発達支援・放課後等デイサービス
ジグパズ

管理者 飯田裕紀子
児童発達支援管理責任者 古田摩耶

社会福祉法人 藻岩この実会
ほっと相談センター

管理者 齊藤英紀
相談支援専門員 地舘沙希

市立札幌みなみの杜高等支援学校
教頭 山田哲也

北海道真駒内養護学校
特別支援教育コーディネーター 下川瑞